

米国環境保護庁ワシントン DC20460

ジェイミー・ヴェナブル

代理人

Decon7 Systems, LLC

8541 East Anderson Dr., Suite 106, Scottsdale, AZ 85255

件名：ラベル修正：PRIA アクション (ウイルス性病原体の出現に関するクレーム)

製品名：D7 パート 1

EPA 登録番号：89833-3

応募日：2020 年 2 月 5 日

2020 年 3 月 23 日

決定番号：560456

Jamie 様

上記の修正ラベルは、修正後の連邦殺虫・殺菌・殺鼠剤法に基づく登録に関連して提出されたものであり許容範囲内です。この承認は以前この登録に課された条件には影響しません。お客様は引き続き、登録に関する既存の条件およびそれらに関連するすべての期限に従う必要があります。

お客様のラベルのスタンプ付きコピーを記録用に同封します。このラベルは、以前に受け入れられたすべてのラベルの中で優先とします。新しいラベルが付いた製品を出荷する前に、最終的な印刷ラベルのコピーを 1 部提出する必要があります。40 CFR 152.130(c)に従って、この手紙の日付から 18 ヶ月間、事前に承認されたラベルの下でこの製品を配布または販売することができます。

18 ヶ月後、この製品に新しいラベルの改訂、またはその後承認されたラベルが貼付されている場合のみ、この製品を配布または販売できます。「分配又は販売」は、FIFR 第 2 条(gg)及び 40CFR152.3 におけるその実施規則に基づいて定義されています。

2016 年 8 月 19 日に記述されているように、新ウイルス病原体に関する記述をラベルに追加することを選択したため、『Guidance to Registrants: Process For Making Emerging Virus Pathogenes Not On EPA-Registered Disfificant Labels』(EPA 登録消毒剤ラベル以外の新ウイルス病原体に対する請求のためのガイダンス)

https://www.epa.gov/sites/production/files/09201920192019_pathogen_program_program_final_8_19_16_001_0.pdf では、次の追加登録条件が適用されます。

1. この記述は、医療施設、医師、看護師及び公衆衛生当局者に対してのみ配布される技術文献、「1-800」の消費者情報サービス、ソーシャルメディアサイト及び企業ウェブサイト（ラベルに関連しないもの）を通じてのみ行うことができる。これらの記述は、市販の（最終版）製品ラベルには記載されない。

2. この記述は、機関が承認したマスターラベルで承認された形式に従う必要がある。

3. 次のすべての基準を満たす疾病が発生した場合に限り、新ウイルス性病原体に関する記述を行うことができる。

a. 原因生物が、米国において初めてヒト又は動物集団に出現した感染症の原因となるウイルスであること、又は、既に存在していたかもしれないが、発生率又は地理的範囲が急速に増加しているウイルスであること。

i. ヒトの疾病については、以下の疾病対策センター（CDC）に掲載されている。

A. 「米国ベースの流行」 CDC 最新流行リスト (www.cdc.gov/outbreaks)

B. 「海外旅行者に影響を与える流行」について、「注意喚起」または「注意喚起」の分類を付した CDC 最新流行リスト (www.cdc.gov/outbreaks)（CDC の健康警報ネットワーク（HAN）通知プロセスにより公表）

C. ヘルスケア関連感染（HAI） Outbreaks and Patient Notifications ページ (www.cdc.gov/hai/outbreaks)

ii. 動物性疾患については、世界動物衛生機関（OIE）の週間疾病情報ページ

(www.oie.int/wahis_2/public/wahid.php/Diseaseinformation/WI) において、米国内の動物における感染症の発生が確認されている。

A. CDC 又は OIE は、病原体のウイルスファミリー及び又は種を含む分類を特定し、感染症の発生の原因となる新ウイルスの身元を公表している。CDC 又は OIE により解明された発生病原体の分類法に基づいて、病原体のウイルスサブグループは包絡線と非包絡線の両方を含む。

B. ウイルスは、表面を介して感染する可能性があり（非ベクター感染）、CDC、OIE、EPA では、病原体の拡散を抑制するための表面消毒が推奨されている。

4. 期間 3.a.のすべての基準を満たす新ウイルス病原体の発生について、CDC または OIE が公表した場合にのみ、新ウイルス病原体に関する記述を伝達することができる。公衆衛生上の懸念が継続しているために、省庁が反対の書面によるガイダンスを発行しない限り、発生から 24 か月以内に消費者を対象としたラベルなしの通信を停止する必要がある。新病原体の請求の言語がマスターラベルに残っている場合がある。

5. 上記 1 から 4 までの条件は、ノロウイルスに対する使用登録が停止若しくは取り消された場合、又は消毒剤請求の基準を満たさなくなった場合には、直ちに無効となる（EPA 製品性能試験ガイドライン 810.2200 参照）さらに、上記の B.1 から B.4 までの条件は、より耐性の低い Spaulding カテゴリの病原体に対する無効の証拠を受領すると直ちに無効となる。

ラベルに会社のウェブサイトを追加または保存したい場合は、ウェブサイトが連邦殺虫・殺鼠剤法に基づいてラベル付けされるようになり、省庁によって審査されることがありますのでご注意ください。ウェブサイトが虚偽又は誤解を招くものである場合は、当該製品はブランドを誤認され、かつ

FIFRA 第 12 条(a)(1)(E)に基づいて販売又は流通することは違法です。40 CFR 156.10(a)(5) は、EPA が虚偽又は誤解を招く可能性のある記述の例を列挙しています。また、ウェブサイトが御社の製品のラベルに記載されているかどうかにかかわらず、ウェブサイト上でのクレームは、登録プロセスによって承認されたクレームと実質的に異なることはありません。したがって、EPA 認定登録とは実質的に異なる虚偽または誤解を招く記述や主張があることが判明した場合、または EPA 施行コンプライアンス事務所に照会されます。

製品の出荷に関するリリースは、これらの条件に同意したものとみなされます。これらの条件が遵守されない場合は、登録が FIFRA 第 6 条に従って取り消されます。ご質問がある場合は、Aline Heffernan (703-347-8602) までお問い合わせいただくか、E-メールで Heffernan までお問い合わせください。Heffernan.Aline@epa.gov

ジョン・ヘバート (John Hebert) チーフ
規制管理第一課抗菌剤課 (7510P) 農薬プログラム事務局

D7 パート 1

救急車、警察、消防署、病院、老人ホーム、ホーム、ホテル&モーテル、産業施設ビル、学校、家禽牛肉養豚場、および収穫設備の硬い非多孔性表面の消毒剤、殺菌剤、消臭剤、食品接触衛生剤として使用される。

D7 Part 2 (EPA Reg. No.89833-4)及び D7 Part 3 に追加された場合に使用されます。

D7 パート 1

有効成分：

アルキル (C12 40%、C14 50%、C16 10%) ジメチルベンジルアンモニウム塩化物 3.2%

不活性成分 96.8%

合計 100%

E.P.A. Reg. No. 89833-3

E.P.A. Est. ナンバー XXX

子供の手の届かない所に置いてください

応急処置

肌についたら：汚れた衣服を脱ぎなさい。皮膚をたっぷりの水ですぐに 15~20 分すすぎなさい。毒物管理センターまたは医師に電話して治療のアドバイスを求めなさい。

目に入ったら：目を開けたまま、水でゆっくりと 15~20 分すすぐ。コンタクトレンズがある場合は、最初の 5 分後に取り外し、目をすすぎ続ける。毒物管理センターまたは医師に電話して治療のアドバイスを求めなさい。

飲み込んだ場合：すぐに毒物管理センター、または、医師に電話して治療に関するアドバイスを受けなさい。飲み込める場合はコップ1杯の水を少しずつ飲ませる。毒物管理センターや医師の指示がない限り嘔吐を誘発しない。意識不明の人に口移しをしてはいけない。

吸入した場合：新鮮な空気に人を移動する。呼吸をしていない場合は、911 または救急車を呼び、可能であれば人工呼吸、できれば口移しで行うことを勧める。さらなる治療については毒物管理センターまたは医師に電話しなさい。

緊急医療情報については、フリーダイヤル:1-800-424-9300

毒物管理センターまたは医師に電話するとき、または治療を受けるときは、製品の容器またはラベルを携帯する。

医師への注意：粘膜損傷の可能性がある場合は、胃洗浄の使用を禁じることがある。

注意事項

人及び家畜の危険

危険性、腐食性：皮膚の火傷を引き起こします。重大ではあるが一時的な眼の損傷を引き起こします。飲み込んだり吸ったりすると有害である。目や皮膚、衣服の上に触れないで下さい。ゴーグル、フェイスシールド、または保護眼鏡を着用する。混合して積み込むときは、耐薬品性のエプロンを着用する。取り扱い後は石鹸と水で十分に洗い、飲食、ガム、トイレ、タバコの使用前に洗いなさい。汚染された衣類は、再利用する前に取り除いて洗ってください。

環境への影響

(サイズが5 ガロン未満の容器の場合は、次のステートメントを使用する)

少量こぼれた場合は、大量の水で洗い流す。これらの製品が特に NPDES 許可で特定および対処されている場合を除き、これらの製品を含む排水を湖、小川、池、河口、海洋、または公海に排出しない。これらの製品を含む排水は、下水道当局に事前に通知することなく下水道に注意する。ガイダンスについては、米国環境保護庁の州水道局または地方事務所に問い合わせる。

(レビュー担当者への注意：以下の表面、使用サイト、およびマーケティングの主張は任意)

【製品用途】

本製品は、発泡装置、低圧噴霧装置、モップ、均熱システムにより適用することができる。この装置を使用する場合は、製造元の指示に従う。この製剤は、次の場所で、硬くて多孔質でない表面に使用される。

・病院、診療所、医療施設、老人ホーム、医務室、手術室劇場、放射線治療室、隔離病棟、検疫区域、クリーンルーム環境、ホスピス、医療研究施設、患者ケア室 & 施設、回復室、救急治療室、X線猫研究室、検査室、新生児看護室、新生児ユニット、整形外科、呼吸器治療、外科センター、研究

室、外来手術センター、採血室、中央サプライ、家事管理室、眼科検眼施設、EMS および消防施設、緊急車両、救急車、救急車の設備 表面、パトカー、消防車、保育所、保育所、病室、老人介護所、幼稚園、急性期医療機関、代替医療機関、在宅医療機関、退職後の生活保護団体、老人介護施設、レストラン、レストランおよびバー、バー、キッチン、居酒屋、カフェテリア、施設、ファストフード運営、食品貯蔵所、スーパー、コンビニ、小売・卸売業者、百貨店、ショッピングモール、ギフトショップ、ビデオショップ、書店、脱衣所、ランドリー、コピーセンター、自転車ショップ、自動車修理センター、コンピュータの製造現場やおもちゃ工場、飲食店、喫茶店、ドーナツ店、ベーグル店、ピザ店、酒屋、紳士クラブ、フッカラウンジ、カジノ、犯罪現場、葬儀場、遺体安置所、納骨堂、霊廟、検視室（医療機器使用不可）、死体処理場、警察署、裁判所、矯正施設、市庁舎、刑務所、矯正施設、バス停、鉄道駅、施設、研究所、工場、ビジネスビル、オフィスビル、トイレ、ホテル、モーター、輸送ターミナル、整備車、公衆トイレ、公共施設、路傍、旅行休憩所、シャワー室、シャワー屋台、浴室、シャワー及びバスエリア、ホテル、モーター、寮、台所、浴室およびその他の家庭用エリア、住宅、マンション、別荘、別荘施設、学校および大学、商工業機関、教会、教室、コミュニティカレッジ、大学、運動施設およびロッカールーム、運動室、運動施設、ジム、体育館、フィールドハウス、ヨガスタジオ、化粧品製造施設、医療機器製造施設、バイオテクノロジー企業、医薬品製造施設、倉庫、健康クラブ、スパ、日焼けサロン、日焼けスパ、足湯、マッサージ・フェイシャルサロン、ヘアネイル、ペディキュアサロン、床屋・美容院、サロン、タトゥーパーラー、美術館、美術館、郵便局、パフォーマンスシアターセンター、銀行、図書館、映画館、ボウリング場、リサイクルセンター、キャンプ場、運動場、レクリエーション施設、ピクニック施設、スポーツアリーナ、スポーツコンプレックス、食品加工工場、USDA 食品加工施設、農場、酪農農場、養豚場、ウマ農場、家禽及び七面鳥農場、並びに卵加工工場、食肉家禽加工工場、食肉家禽製造施設、キノコ農場、レンダリングプラント、キャナリー、仕出し屋、パン屋、食肉包装工場、皮革及び皮革加工工場、魚、牛乳、柑橘類、ワイン、果物、野菜、アイスクリーム、ジャガイモおよび飲料プラントの加工施設、タバコ工場の敷地および設備、動物診療所、動物生命科学研究所、動物研究センター、動物検疫所、動物飼育場、動物飼育施設、犬小屋、犬猫飼育場、飼育場、ペット飼育場、動物園、馬農場、ペットショップ、タックショップ、手術室、洗濯場、待機所花婿、試験場その他の動物愛護施設、農家、納屋、納屋、道具小屋、牛小屋、豚小屋、羊小屋、馬小屋、ブリーダーハウス、種子小屋、家庭用および自動車用ガレージ、ボート、船舶、はしけ、水上機、キャンピングカー、RV、トレーラー、移動住宅、自動車、自動車、トラック、配送トラック、ボックスカー、タンカー、タンクローリー、バス、電車、タクシー、ヘリコプター、飛行機、クルーズライン、クルーズ船、航空ターミナル、空港、海運ターミナル、公共交通機関、交通ターミナル、花屋、地下室、寝室、屋根裏部屋、居間、ポーチ

この製品は、次のような硬くて洗える非多孔質の表面で使用できます。

食品の準備および貯蔵場所、ごみ圧縮機などの台所用品、カウンタートップ、カウンタートップラミネート、ストーブトップ、シンク、浴槽表面、Surpee® マシン、シェルフ、ラック、カート、アプライアンスの外面、冷蔵庫、電子レンジ、製氷機、病院のベッド、ベッド欄干、ベッドパン、担架、牽引装置、MRI、CAT、検査台、病院の患者ケア領域にある器具トレイ、体重計、パドル、車椅子、頸椎カラーおよびネックブレースの硬くて非多孔性の表面、背板、ストレッチャー、ユニット便、CPR トレーニングマネキン、硬化ライト、ライトカバー、スリットルアンペア、手術室灯、手術台、酸素フ

ード、歯科用椅子、カウンタートップ、診察台、X線テーブル、洗い場、麻酔カート、空の渦巻きの表面、空の足湯の表面、空の超音波風呂、空のジェットバス、ハイチェア、ベビーベッド、おむつ交換所、ベビーベッド、折りたたみ式テーブル、ハンパー、ランドリーペール、シャワー屋台、シャワードアとカーテン、浴槽とガラススタイル、クロムメッキの取水口、トイレ、便座、水線上の便器、便器表面、小便器、おむつペール、携帯トイレと化学バケツ、ガラス磁器、ガラススタイルとトイレ備品、床、流し台、排水カバー、浴室備品、ガラス、積層面、金属、ステンレス、ガラス磁器、ガラスセラミック、密封花崗岩、密閉大理石、プラスチック(ポリカーボネート、ポリ塩化ビニル、ポリスチレン、ポリプロピレンなど)、密閉石灰石、密閉スレート、密閉石、密閉テラコッタ、密閉テラゾ、クロムとビニール、プレキシグラス®、バニティートップス、テーブル、椅子、机、折りたたみ式テーブル、ワークステーション、ベッドフレーム、リフト、洗える壁、キャビネット、ドアノブ、ゴミ箱バケツ、ゴミ箱、ゴミ箱、木製以外のピクニックテーブルおよび屋外用家具(クッションおよび木製フレームには使用しません)、刺青器具(針その他の皮膚穿刺器具には使用しないこと)、遊具、自動車の内装、メンテナンス機器、電話および電話ボックス、外部レンズ、眼鏡(コンタクトレンズには使用しない)、保護眼鏡、ゴーグル、ライトレンズカバーを含む視力補正、光学機器器具、バリカン、切断具、プラスチックローラー、洗える爪やすり、硬い帽子、ヘッドフォン、犬小屋、ケージ、犬小屋ケージ床、導電性床、検査台、獣医用X線撮影台、孵化器、セッター、トレー、ラック、卵のフラット、壁、床、天井、鶏箱、卵箱、バン、ゴミ入れ、種子ハウス、フィーダーボウル、水ボウル、給水ラインの外部(塗布後のすすぎを推奨)、レスリング、ダンス、チア、体操用密閉マット、アスレチックトレーニングテーブル、理学療法用テーブル、運動用具、噴水、窓と鏡

(その他、追記事項)

Antibacterial

Antimicrobial

Bactericide

Bactericidal

Broad spectrum bactericidal activity

Broad-spectrum disinfectant

Cleaner, disinfectant and deodorizer

Disinfectant

Disinfects [and] [Sanitizes*]

Disinfects [and] [&] [deodorizes]

Effectively cleans and disinfects all hard, nonporous surfaces

Effectively treats biofilms caused by Staphylococcus aureus and Pseudomonas aeruginosa

Food contact sanitizer*

Formulated to kill 99.9999% of bacteria † in biofilm

Fungicide

Fungicidal

Germicidal

Hospital disinfectant

Is a multi-purpose disinfectant

Is efficacious

Is a proven disinfectant and cleaner

Kills 99.9999% of bacteria † in biofilm on a hard, non-porous surface.

Kills a minimum of 99.9999% of bacteria † in biofilm

Kills bacteria

Kills biofilm bacteria †

Kills, removes and destroys germs, bacteria and viruses on hard, non-porous surfaces.

Kills fungi

Kills germs

Kills (insert organism(s) from approved organism listing for this product)

Kills viruses^

Kills Salmonella enterica, Staphylococcus aureus and Pseudomonas aeruginosa.

Penetrates biofilm, killing the bacteria † living there

Reduces at least 99.9999% of bacteria † growing in biofilm

Sanitizes*

Virucidal^

Virucide^

緑膿菌、サルモネラ菌、黄色ブドウ球菌は、食物のある場所で見つかる細菌です。塗布後、食品接触面は飲料水ですすがなければなりません。

この製品は黄色ブドウ球菌(ATCC6538)、黄色ブドウ球菌(ATCC6538)、バイオフィルムサルモネラ菌(ATCC10708)、サルモネラ菌(10709)、大腸菌(ATCC11229)、Nigera virus(ATCC1)、T. Nigera virus(ATCC95)、T. Interdigitale(ATCC2)を殺す。鳥インフルエンザ A(H7N9)ウイルス、ノロウイルス、リステリア単球遺伝子(ATCC15313)豚流行性下痢ウイルス 緑膿菌(ATCC15442)および緑膿菌(ATCC15442)バイオフィルム。

このラベルに記載されている処理済み食品、食品接触キッチン表面の相互汚染を低減します。食品接触面に塗布後、飲料水によるすすぎが必要である。

本製品は、黄色ブドウ球菌 (ATCC6538) 、黄色ブドウ球菌 (ATCC6538) 、バイオフィルム、サルモネラ腸炎 (ATCC10708) 、緑膿菌 (ATCC15442) 、および Aeruginas (Pseudomonas) に対する有効な消毒剤である。

本製品は、T. インタージギタル(ATCC9533)およびアスペルギルス・ニジェール(ATCC6275)に対する有効な殺菌剤である。

本製品は、鳥インフルエンザ A 型(H3N2)、鳥インフルエンザ A 型(H5N1)、鳥インフルエンザ A 型(H7N9)、鳥インフルエンザ A 型(H7N9)、ウイルス、ノロウイルス、豚伝染性下痢ウイルスに対する有効な予防剤である。

本製品は黄色ブドウ球菌[ATCC6538][Staph]、大腸菌[ATCC11229]、リステリア菌[ATCC15313]に対する有効な除菌剤である。

本製品は、5%の胎児血清有機土壌負荷の下で 10 分間の接触時間を有する硬質無生物表面における AOAC 使用希釈法による殺菌性を有する。黄色ブドウ球菌 (ATCC6538) [Staph]、サルモネラ腸炎 (ATCC10708) [Salmonella]、シュードモナス・エアロギノサ (ATCC15442)

本製品は、黄色ブドウ球菌 (ATCC6538) および緑膿菌 (Pseudomonas aeruginosa (ATCC15442) バイオフィルムに対して 6log 削減効果がある。

消臭効果

消臭剤

臭いを消す

研磨剤を使用していないので表面を傷つけない。

※食品接触面に塗布後、飲料水によるすすぎが必要となる。

黄色ブドウ球菌および緑膿菌。

接触時間 10 分で以下の生物に対する消毒剤として使用する。

黄色ブドウ球菌[ATCC 6538][ブドウ球菌]

サルモネラ菌[(ATCC 10708)][サルモネラ菌]

緑膿菌[ATCC 15442]

接触時間 10 分で以下の生物に対する消毒剤として使用する。

鳥インフルエンザ A (H3N2) 対応ウイルス

鳥インフルエンザ A 型(H5N1)ウイルス

鳥インフルエンザ A 型(H7N9)ウイルス

ノロウイルス

豚伝染性下痢ウイルス

10 分間の接触時間を有する以下の生物に対する殺菌剤として使用する。

T. interdigitale [(ATCC 9533)]

Aspergillus niger [(ATCC6275)]

以下のバイオフィルムに対する 10 分間の接触時間の消毒剤として使用する。

黄色ブドウ球菌[(ATCC6538)]

緑膿菌[(ATCC15442)]

1 分間の接触時間を有する以下の生物に対する食品接触表面浄化剤として使用する。

リステリア・モノサイトゲネス [ATCC15313]

大腸菌[ATCC 11229]

黄色ブドウ球菌[ATCC 6538]

使用方法: この製品をその製品と矛盾する方法で使用することは連邦法に違反する。

ラベリング

混合手順：D7 Part 1 (EPA Reg. No.89833-3)、D7 Part 2 (EPA Reg. No.89833-4) および D7 Part 3 は、混合容器（プラスチックまたはガラス）へのブースターとして機能し、完全に混合するとすべてのコンポーネントを収容できる大きさである。よく混ざるまでかき混ぜる(15~20 秒)。これで混合物を適用する準備が整った。D7 Part 1、D7 Part 2、D7 Part 3（ブースター）は、常に対応する容器サイズで販売され、各容器の内容物全体が常に使用される。

レビュー担当者への注意：医療機器およびまたはステンレス表面が記載されているラベルには、以下の FDA/EPA 覚書のいずれかを使用する必要がある)

本製品は(1) 人体の血流または通常無菌領域に直接導入される、または(2) 通常無傷の粘膜に接触するが、血液バリアを貫通しない表面または器具の末端殺菌剤高レベル消毒剤として使用しない。そうでない場合は、通常無菌の体の領域に注意してください。[この製品は、重要または準重要な医療機器を

滅菌または高濃度の消毒を行う前に、あらかじめ洗浄または除染するために使用する。この製品は医療機器の表面には使用できない。

【殺菌剤】 【殺菌剤】 【防カビ剤】 【消臭剤】 として使用する場合 D7 を混合の指示に従って適切に混合する。混合物を硬い無気体で無孔の表面に塗布し、布、モップ、スポンジ、またはスプレーで十分にぬらす。汚れがひどい場所の場合は、事前に清掃する必要がある。スプレーする場合は、粗いスプレーで表面から 10 インチ～18 インチの範囲にスプレーし、スプレーを吸い込まないようにする。表面を 10 分間濡らしておく。10 分間の接触時間中に乾燥したり、液体によって希釈されたりした場合は、混合物を再び塗布する必要がある。食品接触面に塗布後は飲料水によるすすぎが必要である。

事前に洗浄された硬い、多孔性でない表面のバイオフィルムのクリーナーおよび消毒剤として使用する場合：混合手順に従って、D7 混合物を適切に混合する。表面を事前に洗浄して、汚れを取り除き拭いて乾かします。表面を D7 でしっかり濡らしたあと 10 分間湿らせたままにする。10 分間の接触時間中に乾燥したり、液体によって希釈されたりした場合は、混合物を再び塗布する必要がある。十分にすすぎなさい。

食品接触面衛生剤として使用する場合：混合指示に従って D7 を適切に混合する。混合した D7 溶液は、4 分の 1 の水に 1 の D7 混合液を加えてさらに希釈する。この製品は現在、布、スポンジ、スプレー、浸漬、発泡、または無水の硬い表面へのモップによる塗布が可能である。汚れがひどい場所の場合は、事前に清掃する必要がある。1 分間の接触時間内に乾燥したり、液体によって希釈されたりした場合は、混合物を再び塗布する必要がある。食品接触面に塗布後、飲料水によるすすぎが必要である。

一般的な消臭剤として使用する場合（CA では使用しない場合）：D7 を混合の指示に従って適切に混合する。スプレー、浸け、泡、霧などでスプレーし、空気を乾燥させて臭いを消す。臭いを消すために霧を作るときは、霧の製造元の指示に従って 2000 立方フィートにつき 1 クォート塗布する。霧がかかっている場合は、その地域からすべての人と動物を排除しなさい。塗布装置は、霧化装置の開始直後に、領域を空けなければならない。

HVAC システムダクトワークの脱臭装置として使用する場合（CA では使用しない場合）：D7 を混合の指示に従って適切に混合する。システム ファンが稼働している間に、スプレーまたは霧でシステムの吸気口に混合物を吹き込む。混合物が風路システムの表面に接触するまで十分な塗布時間を確保し、必要に応じて塗布を繰り返す。霧がかかっている場合、その地域からすべての人と動物を排除しなさい。塗布装置は、霧化装置の開始直後に、領域を空けなければならない。

保管と廃棄

貯蔵または廃棄により水、食品、および飼料を汚染しないこと

農薬の保管：製品は元の容器内の涼しい乾燥した場所に保管する。製品コンテナは直立した状態で保管する。側壁の折り目や衝撃を与えないようにする。

農薬処理：農薬廃棄物は有害である。過剰な農薬、混合スプレーまたはすすぎ液を不適切に処分することは、連邦法に違反する。ラベルの指示に従って廃棄物を処理できない場合は、最寄りの EPA 地域事務所の有害廃棄物担当者に連絡すること。

容器の取り扱い：再充填不可の容器。この容器は再利用または補充しない。可能な場合はリサイクルを提案し、衛生的な埋立地または焼却によって廃棄する。

製造元

Decon7 Systems, LLC.

8541 East Anderson Drive, Suite 106

Scottsdale, Arizona 85255

新たなウイルス性病原体

本製品は、以下に示す使用方法に従って使用すると、EPA の「登録者に対するガイダンス:EPA 登録ラベルに記載されていない新たなウイルス性病原体に対するクレームの作成方法」に基づき、新たなウイルス性病原体に対応することができる。

この製品は、次のウイルスカテゴリの新しい病原体を対象にしています。

- ・エンベロープウイルス
- ・大きなエンベロープ持たないウイルス

[製品名] は、非多孔質表面の [新ウイルス] に対して有効性を示す。したがって、非多孔質表面の [新ウイルス] に対して使用する場合、[製品名] を [新ウイルス名] に対して使用することができる。詳細については、[病原体固有の Web サイトアドレス] の [CDC または OIE] Web サイトを参照すること。

[病名または発生例] は、[新ウイルス] が原因である。[製品名] は、同様のウイルスを殺すため、非多孔質表面の [サポートされるウイルス名] に対して使用説明書に従って使用できます。詳細については、CDC または OIE の Web サイトを参照すること。